

2025年2月3日  
日本銀行佐賀事務所  
日本銀行福岡支店



*Bank of Japan Saga Office / Fukuoka Branch*

---

# 佐賀県の金融経済概況

(2025年冬)

---

当資料は当事務所ホームページに掲載しています <https://www3.boj.or.jp/saga/>  
<内容に関するお問い合わせ先> 日本銀行佐賀事務所 Tel : 0952-23-8165

## 1. 総論

○ 佐賀県の景気は、横ばい圏内の動きとなっている。

最終需要の動向をみると、個人消費は、物価上昇などの影響を受けつつも、底堅く推移している。住宅投資は、弱含んでいる。公共投資は、増加している。設備投資は、高水準で推移している。

こうした中で、生産は、一段と弱含んでいる。雇用・所得情勢をみると、緩やかに改善している。

先行きについては、海外の経済・物価動向、コスト高とその波及、労働需給と雇用者の所得形成などが、当地の経済・金融情勢に与える影響に留意する必要がある。

### < 景気判断の前回との比較 >

項目		基調判断	
		前回(2024年秋)	今回(2025年冬)
景気全体		横ばい圏内の動きとなっている。	横ばい圏内の動きとなっている。
需要項目	個人消費	物価上昇などの影響を受けつつも、底堅く推移している。	物価上昇などの影響を受けつつも、底堅く推移している。
	住宅投資	弱含んでいる。	弱含んでいる。
	公共投資	増加している。	増加している。
	設備投資	高水準で推移している。	高水準で推移している。
生産		一段と弱含んでいる。	一段と弱含んでいる。
雇用・所得		緩やかに改善している。	緩やかに改善している。

## 2. 個人消費

- 個人消費は、物価上昇などの影響を受けつつも、底堅く推移している。

### ▽個人消費関連の動向

非耐久消費財	百貨店・スーパー売上高	底堅く推移している。
	コンビニエンスストア売上高	底堅く推移している。
耐久消費財	家電販売	弱含んでいる。
	乗用車新車登録台数 (含む軽自動車)	持ち直しの動きがみられている。
サービス	旅行・観光	緩やかに増加している。

## 3. 住宅投資

- 住宅投資は、弱含んでいる。  
10～12月の新設住宅着工戸数は、前年を下回った。

## 4. 公共投資

- 公共投資は、増加している。  
10～12月の公共工事請負金額は、前年を上回った。

## 5. 設備投資

- 設備投資は、高水準で推移している。  
法人企業景気予測調査(2024年10～12月期調査)における2024年度の設備投資は、前年度を上回る計画となっている。

## 6. 生産

- 生産(鉱工業生産)は、一段と弱含んでいる。

### ▽主要業種の生産動向

食 料 品	一段と弱含んでいる。
化 学	弱めの動きとなっている。
電 気 機 械	振れを伴いつつも緩やかに持ち直している。
電子部品・デバイス	緩やかに持ち直している。

## 7. 雇用・所得

- 雇用・所得情勢をみると、緩やかに改善している。

労働需給をみると、有効求人倍率は高水準で推移している。

10月の雇用者所得総額<sup>1</sup>は、常用労働者数と現金給与総額の増加により前年を上回った。

## 8. 物価

- 12月の消費者物価(佐賀市、生鮮食品を除く総合)は、前年比+3.0%となった。

## 9. 金融<sup>2</sup>

- 12月の預金残高をみると、前年を上回った。

- 12月の貸出残高をみると、前年を上回った。

- 企業倒産は、低水準で推移している。

10～12月の企業倒産をみると、件数・負債総額ともに前年を上回った。

以 上

1 雇用者所得総額は、「常用労働者数×一人当たり現金給与総額(名目)＜ともに事業所規模5人以上＞」で算出。

2 預金・貸出残高の前年比は、国内銀行(ゆうちょ銀行等を除く)の佐賀県内にある店舗の残高合計から算出。残高合計については、日本銀行福岡支店 HP「県別預金貸出金残高統計」参照。